

学位論文審査申請の手引

(本学大学院医学系研究科課程による者の場合) 甲



信州大学大学院医学系研究科

《 目 次 》

1. 申請資格	2
2. 学位論文について	3
3. 申請手続	4
4. 学位論文の審査手順	5

(各様式)

学位論文審査申請書	様式 1	6
履歴書	様式 3	7
論文目録	様式 4	8
学位論文の要旨	様式 5	9
同意書	別紙様式 1	10
証明書	別紙様式 2	11
学位論文における共著者の役割	別紙様式 3	12
学位論文審査申請票 (甲)		13

1. 申請資格

次に該当する場合は、指導教授を経て医学研究科長に学位論文を提出することができる。

- (イ) 本学大学院医学研究科第4学年に在学中で、所定の単位を修得した者。
ただし、在学期間の特例適用基準により学位申請する場合については、別に定める。
- (ロ) 本学大学院医学系研究科に4年以上在学し、所定の単位を修得して退学した者。
ただし、退学後1年以内に学位論文審査を終了するものとする。

在学期間の特例適用基準

信州大学大学院学則第41条ただし書「ただし、在学期間に関しては、当該研究科が優れた研究業績を上げたと認める者については、大学院に3年以上在学すれば足りるものとする。」に規定する在学期間の特例については、下記の条件を満たす者について適用する。

ただし、社会人特別選抜の学生には、この規定は適用しない。

1. 一流欧文雑誌に掲載された、学位論文（掲載受理されたものを含む）1編が在学中に作成され、申請者が筆頭著者である場合に適用する。
なお、一流欧文雑誌とは、原則としてSCIの分野別ランキングの上位25%以上に位置するものとする。ただし、分野別ランキング上位25%未満でもインパクトファクター3.0以上ならば考慮する。
2. 指導教授の推薦があること。

[審査方法]

大学院委員会において書類審査のほか、個別審査を行うこともある。

※ 適用年月日は、平成11年1月1日（医学研究科在学者）から適用する。

2. 学位論文について

《内 規》(H21.6.24 改正)

・学位論文は原則として、学位論文申請者の英文原著論文であり、印刷公表されたものであること。

・学位論文申請者が、筆頭著者あるいは筆頭著者相当であること。

ただし、共著論文の場合は、研究および論文作成の中心的役割を果たしたことが指導者により証明され（証明書様式）、共著者により同意されたもの（同意書様式）でなければならない。

・学位論文を掲載する雑誌としては、以下のものを認める。

- (1) インパクトファクター0.3以上の国際的雑誌
- (2) 信州医学雑誌（ただし英語論文に限る。）
- (3) その他、研究科委員会が認めた雑誌

その他に、参考論文（印刷公表されたもの。）があるときは、これを提出する。

〈以下のものは論文としては認められないので注意すること〉

(イ) 新聞記事，教育に関する記事，人物紹介，書評，随筆等に所属するもの。

(ロ) 抄録（邦文，欧文を問わない。論文形式をとっていても学会発表に関するものも抄録と見なす。）

(ハ) セミナー，シンポジウム，その他講演会のテキストないし記録等。

(ニ) 業務報告書（大学，文部科学省，厚生労働省等への研究報告等）

(ホ) 座談会記事

(ヘ) 学会記

(ト) 質疑応答（Q and A，今日の治療指針，問題集の解説等）

(チ) 著者表示が団体名で個人の著作権が認められないもの。

(リ) 学術雑誌とは認められないもの（一般雑誌等の商業紙）に発表したもの。

3. 申請手続

[学位論文審査申請に要する書類]【一次審査時】

- ① 学位論文審査申請書 (様式1)
- ② 履歴書 (様式3)
- ③ 論文目録 (様式4)
- ④ 学位論文の要旨 (様式5)
- ⑤ 学位論文
- ⑥ 参考論文 (詳細は論文目録様式4参照) } 各3部
- ⑦ 同意書 (別紙様式1)
- ⑧ 証明書 (別紙様式2)
- ⑨ 学位論文における共著者の役割 (別紙様式3)【共著者が11名以上の場合に提出】
- ⑩ 学位論文審査申請票 (甲)【メール添付で提出】
- ⑪ 学位論文の掲載が国際的雑誌の場合, インパクトファクター0.3以上であることが証明される書類

上記のほかに

- 【一次審査時】②, ③, ④, ⑨の順番で, 左上ホチキス止めしたものを50部
【二次審査時】学位論文50部 (参考論文の提出は不要)

*各様式は, 医学系研究科HPからダウンロードしてください。

<http://www.shinshu-u.ac.jp/graduate/medicine/current/degree.html>

[論文目録・学位論文の要旨での作成上の注意]

- 題名が外国語の場合は日本語訳を括弧書で付すこと。
- 「学位論文の要旨」は当分の間2,000字以内とする。

[その他注意事項]

- 一次審査において配付すべき書類の作成は本人が行う。
- 学位申請に際して学位論文中の誤字の訂正は直接別冊上に行わないこと。
正誤表を作成して添付すること。
- 「在学期間の特例適用基準」で申請する場合は, S C Iの分野別ランキングの上位25%以上であることが証明されるもの (S C Iのコピー) を添付すること。

4. 学位論文の審査手順

学位論文審査申請に要する書類【一次審査用】の事前確認

提出先：医学部大学院係



学位論文審査申請に要する書類【一次審査用】の提出

提出先：医学部大学院係



大学院委員会審査



各教授あて審査書類配付



研究科委員会【一次審査】審査

学位論文の受理・審査委員（主査1名，副査2名）の承認



審査委員へ学位論文等配付



学長あて上申



学長から論文審査の付託



審査委員会開催



学位論文審査申請に要する書類【二次審査用】の提出

提出先：医学部大学院係



各教授あて審査書類配付



研究科委員会【二次審査】審査

* 申請者待機



学長あて審査の議決報告



学位授与

* 学位記授与式は，9月末および3月末に行います。

学 位 論 文 審 査 申 請 書

平成 年 月 日

信州大学長

○ ○ ○ ○ 殿

平成 年度入学

信州大学大学院医学系研究科

系専攻

申 請 者

印

このたび信州大学学位規程第5条第1項の規定により、博士（医学）の学位を受けたいので学位論文に必要書類を添え提出いたしますから、御審査くださるよう申請いたします。

記

履 歴 書	1 通	
論 文 目 録	1 通	
学 位 論 文	3 通	
学位論文の要旨	1 通	
参 考 論 文	3 通	(ない場合は削除)

※用紙は A4 上質紙

履 歴 書

報 告 番 号	甲 第 号
(ふりがな) 氏 名	性 別
生 年 月 日	
本 籍	
現 住 所	

最 終 学 歴

平成	年	月	日	○○大学○○学部○○学科入学	平成 18 年度以前は、 「医学研究科」と記入
平成	年	月	日	同上卒業	
平成	年	月	日	信州大学大学院医学系研究科（系 教室）に入学、 ○○教授の指導を受ける	平成 25 年度以前 は、「講座」と記入
平成	年	月	日	同上修了見込み（又は、同上単位修得満期退学）	

研 究 歴

平成	年	月	日	信州大学大学院医学系研究科（系 教室）に入学、 ○○教授の指導を受ける
平成	年	月	日	同上修了見込み（又は、同上単位修得満期退学）

職 歴

平成	年	月	日	医員（研修医）信州大学医学部附属病院に採用（科）
平成	年	月	日	同上退職
平成	年	月	日	○○病院に採用
平成	年	月	日	同上退職
平成	年	月	日	医員（信州大学医学部附属病院）に採用（科） 現在に至る

※用紙は A4 上質紙

論 文 目 録

信州大学

報 告 番 号	甲 第 号	氏 名	
学 位 論 文			
著 者 名 (共著者がいる場合は、明記すること (日本人は和名で表記))			
題 名 (題名が外国語の場合は、日本語訳を明記すること)			
平成 年 月 日発行 (予定) ○○誌 第 卷 第 号 第 頁～第 頁			
参 考 論 文			
著 者 名 (共著者がいる場合は、明記すること (日本人は和名で表記))			
題 名 (題名が外国語の場合は、日本語訳を明記すること)			
平成 年 月 日発行 (予定) ○○誌 第 卷 第 号 第 頁～第 頁			
<ul style="list-style-type: none"> ・印刷公表されたもの。(英文か邦文は不問) ・学位論文の内容と関連があるもの。 ・論文申請者が共著者であること。(筆頭者である必要はない) 			

※用紙は A4 上質紙

学位論文の要旨

系 学 (入学時の所属名を記入する)	氏 名	
(この枠内に学位論文 (日本語訳含) の題名を記入する)		
<u>(この枠内に学位論文の要旨を記載する。なお、外国人留学生に限り英文で作成も可とする。)</u> (文字数は、2,000 字以内とする)		
研究指導者 信州大学医学部教授 研究場所 信州大学医学部		教室

※用紙は A4 上質紙

別紙様式 1

同 意 書

平成 年 月 日

大学院医学系研究科長

○ ○ ○ ○ 殿

論文提出者氏名 _____ 印
共 著 者 氏 名 _____ 印

論文題目
「

」

上記の論文を _____ 氏が信州大学博士（医学）の学位申請の
主論文として提出することに異議ありません。

（論文は、1 回限り学位請求論文とし、共著者が再度使用することはできない。）

※用紙は A4 上質紙

別紙様式 2

証 明 書

平成 年 月 日

大学院医学系研究科長

○ ○ ○ ○ 殿

指導教員 _____ 印

論文題目

「

」

上記の論文を _____ 氏が信州大学博士（医学）の学位申請の
主論文として提出することに異議ありません。

※用紙は A4 上質紙

共著者が 11 名以上の
場合に提出するこ

学位論文における共著者の役割

共著者の人数
を記載する

申請者自身の氏名を記載する

この度、信州大学大学院医学系研究科〇〇 〇〇氏の申請のため、共著者が
12 名（筆頭著者を除く）に及ぶ理由を以下に述べます。

本研究の遂行に当たっては、複数の研究者がそれぞれの立場から研究に参画する必要
があり、これらの研究者が発表論文の共著者となりました。

各研究者の役割は以下の通りです。

共著者の氏
名を記載す
ること。

以下共著者全員について記載のこと。

〇〇 〇〇助教（信州大学医学系研究科）には、実験計画の立案、実験の遂行、結
果の解析から論文作成にわたる全過程において指導を依頼しました。

直線部分：
共著者の現
在の身分
（助教や大
学院生や医
師や講師
等）を記載
すること。
（ ）内は所
属機関又は
研究科名等
を記載する
こと。

〇〇 〇〇大学院学生（信州大学医学系研究科）は、動物モデル作成についての全
指導を行いました。

〇〇 〇〇研究生（信州大学医学系研究科）は、動物モデル作成についての全般的
指導を行いました。

〇〇 〇〇医師（日本赤十字病院）は、アポトーシスの解析についての指導を行い
ました。

〇〇 〇〇は、研究指導から討論に至る全般にわたり指導統括を行いました。

なお、共著者が多いですが、そのことが本論文の学位論文としての価値を損なうもの
ではありません。

二重線部分：共著者の論文作成時
の役割を記載すること。

平成 年 月 日

信州大学医学部 教室

指導教員 氏名

印

※用紙は A4 上質紙

学位論文審査申請票（甲）

ふりがな 申請者氏名					
学籍番号			所属教室		
1次審査予定日	平成 年 月 日				
単位修得状況	(係記入欄)				いずれかに○印
修了予定日又は 単位修得退学期日	平成 年 月 日		修了予定 単位修得退学	※早期修了予定者は、本来の（4年間 在籍した場合の）修了年月日を記入 してください。	
学位論文題目 及び (日本語訳)					
共著者名 (1コマに1名 ずつ記入)					
学位論文 掲載雑誌	雑誌名				
	発行年月日				
	巻・掲載頁	第 卷 第 号 頁～ 頁	インパクト ファクター		
審査委員 <small>(論文の共著者は 審査委員になる ことができない)</small>	主 査	○ ○ ○ ○ 教授			
	副 査	○ ○ ○ ○ 教授			
	副 査	○ ○ ○ ○ 教授			

注) この申請票は、申請者本人が記入し、学位論文審査申請の際に医学部大学院係
あてメール添付で提出してください。

[送信先 : mdaigak@shinshu-u.ac.jp]